



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月9日

東・名

上場会社名 株式会社中広

上場取引所

コード番号 2139

URL <https://www.chuco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大島 齊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 倉橋 誠一郎

TEL 058-247-2511

定時株主総会開催予定日 2025年6月24日

配当支払開始予定日

2025年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	11,332	10.7	309	1.9	322	4.8	163	△15.1
2024年3月期	10,237	20.2	304	60.5	307	78.9	192	126.9

(注) 包括利益 2025年3月期 184百万円 (△17.4%) 2024年3月期 223百万円 (132.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	24.08	—	8.3	6.3	2.7
2024年3月期	28.35	—	10.2	6.3	3.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 △4百万円 2024年3月期 △27百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	5,068	2,113	39.9	297.51
2024年3月期	5,185	2,010	37.4	285.49

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,023百万円 2024年3月期 1,941百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	7	△246	△22	540
2024年3月期	505	53	△408	800

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	81	42.3	4.3
2025年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	81	49.8	4.1
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00		34.0	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	13,200	16.5	400	29.1	410	27.1	240	46.6	35.29

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ―社(社名)― 、除外 ―社(社名)―

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	7,044,000株	2024年3月期	7,044,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	243,976株	2024年3月期	243,976株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	6,800,024株	2024年3月期	6,800,025株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,589	△0.3	227	△15.9	241	△14.9	68	△63.4
2024年3月期	7,610	13.2	269	45.7	283	46.6	186	61.5

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期	10	03	—	—
2024年3月期	27	39	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2025年3月期	3,801		1,938		51.0	285.05
2024年3月期	4,154		1,952		47.0	287.08

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,938百万円 2024年3月期 1,952百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	8,300	9.4	310	28.4	200	193.2	29.41

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(収益認識関係)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年4月1日～2025年3月31日)は、世界情勢の激化により各国金利や為替相場が不透明感を増すなか、国内経済は金利の正常化と物価高・コスト高による回復基調が継続しました。

広告事業においては、旧態依然のマスメディアからインターネット上のいわゆるプラットフォームに市場がシフトするなか、生成AIの活用による著作権等の各種権利、フェイクやハルシネーションなどコンテンツの問題や、悪質な広告にかかるメディアの責任が再認識されています。当社グループは、自社グループ媒体『ハッピーメディア®』において、全世代に安心・安全な広告基準や確実な読者リーチなど紙媒体のメリットと、情報量や利便性、双方向性やレスポンスに優れたデジタル媒体のメリットを融合した「ハイブリッド広告」を展開し、地域の自治体や商工事業者等の広告主(スポンサー)に付加価値の高い広告を提案、提供しております。

当社グループは、今期スローガンを「Data Driven(データドリブン)」とし、当社グループ媒体等を通じて集積された膨大な実践データに基づき、地域、時期、業態、ターゲット層など広告主の特性や目的に最適化した広告提案を推進してまいりました。2025年1月には、当社自社開発の広告制作及びCRMシステム「C-Brain」に、AIによる効果的な広告制作機能を追加するシステム「CAI(解)」を実装し、データ分析による訴求力の高い広告制作や営業活動における業務効率の向上を実現してまいりました。

当社グループは「広告業を通して地域社会への貢献」を企業理念としており、VC加盟社※とともに、「全国5,000万世帯に、ハッピーメディア®『地域みっちゃん生活情報誌®』を直接お届けする」ことを中長期の経営目標としております。今年度は、直営誌として、北海道で「AO(あお)」(千歳市・恵庭市、月間61,000部)、愛知県で「オレンジクラブ」(蒲郡市・額田郡幸田町、月間35,000部)、「フリモかわら」(碧南市・高浜市、月間42,400部)、和歌山県で「まいとん」(橋本市・かつらぎ町、23,000部)、広島県で初となる「はつカラ」(廿日市市、月間41,000部)、「えるびん」(福山市、月間65,000部)を新規創刊しました。また、「ARIFT」は、再編も含めて5版(東京北西版、東京北東版、横浜南版、横浜北版、川崎・大田版)増版し、前期末比376,550部増となりました。

以上のとおり、積極的なハッピーメディア®の拡充、及び前年度下半期に連結対象となった株式会社関西ばどの通年化の結果、当連結会計年度の売上高は11,332,980千円(前期比10.7%の増加)となりました。

利益面では、当社グループ既存メディアにおける紙代を含む印刷費や配布費の想定以上の上昇及び、『地域みっちゃん生活情報誌®』の新規発行・発行エリア拡充等による原価の増加要因があったものの、グループ一体となった事業推進による経営効率の向上により、原価率は改善(55.6%、前期比△0.1%)しました。一方、販売費及び一般管理費は、人件費の増加やシステム開発などにより、販管費率が悪化(41.7%、前期比+0.3%)したものの、営業利益は309,792千円(前期比1.9%の増加)となり、経常利益は322,594千円(前期比4.8%の増加)となりました。また、連結子会社の株式会社関西ばどの株式を取得した際に生じたのれんの減損損失等を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は163,736千円(前期比15.1%の減少)となりました。

※ VC契約とは

Voluntary Chain(ボランティア・チェーン)契約。お互いの経営を尊重し発行元責任を持ちつつ、全世代の読者に安心・安全な各戸配布型の無料情報誌を、ハッピーメディア®『地域みっちゃん生活情報誌®』ブランドで発行します。この契約により、当社はVC加盟契約先企業より、商標使用料及びシステム使用料を得ております。VC契約を推進する目的は、当社のフリーマガジンの考え方(地域密着・厳格な掲載基準・正確な配布部数・レスポンス重視)に賛同する企業と共同してフリーマガジン事業を全国展開することで、広告事業を通じて地域経済の活性化に貢献するとともに、全国規模の良質なフリーメディア広告インフラを迅速に整備することです。

なお、当社グループは、「メディア広告事業」の単一セグメントのため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当社グループの当連結会計年度末における総資産は、5,068,995千円(前年度末から116,796千円の減少)となりました。流動資産は3,613,741千円(前年度末から146,100千円の減少)となり、これは主に、受取手形及び売掛金が17,911千円増加したものの、現金及び預金が151,099千円及び流動資産のその他が11,427千円減少したためです。固定資産は1,455,253千円(前年度末から29,303千円の増加)となり、これは主に、のれんが47,716千円減少したものの、差入保証金が39,150千円、投資有価証券が32,314千円及び有形固定資産のその他が14,318千円増加したため

です。

当連結会計年度末における負債の残高は、2,955,146千円（前年度末から219,646千円の減少）となりました。流動負債は2,351,587千円（前年度末から148,909千円の減少）となり、これは主に、短期借入金が160,000千円増加したものの、買掛金が206,734千円、流動負債のその他が87,376千円減少したためです。固定負債は603,559千円（前年度末から70,737千円の減少）となり、これは主に、退職給付に係る債務が5,508千円及びリース債務が4,345千円増加したものの、長期借入金が81,896千円減少したためです。

当連結会計年度末における純資産の残高は2,113,848千円（前年度末から102,849千円の増加）となりました。これは、その他有価証券評価差額金が400千円減少したものの、利益剰余金が82,136千円及び非支配株主持分が21,114千円増加したためです。この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は39.9%（前年度末から2.5ポイントの増加）となりました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、540,370千円（前年度末から259,809千円の減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得た資金は、7,278千円（前期は505,621千円の収入）となりました。これは主に、前連結会計年度末日が金融機関休業日であったことに伴う仕入債務の減少211,514千円及び法人税等の支払130,792千円等資金の減少要因があった一方、税金等調整前当期純利益297,771千円、減価償却費69,921千円等資金の増加要因があったためです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、246,019千円（前期は53,211千円の収入）となりました。これは主に、定期預金の払戻により1,851,758千円の収入があった一方、定期預金の預入により1,960,468千円、有形固定資産の取得により44,320千円、差入保証金の差入により38,839千円、投資有価証券の取得により31,979千円及び貸付により15,000千円の支出があったためです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、22,632千円（前期は408,342千円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の増加により160,000千円及び長期借入により106,000千円の収入があった一方、長期借入金の返済により201,856千円及び剰余金の配当により81,006千円を支出したためです。

（４）今後の見通し

当社グループは、「地域経済への貢献」という理念に基づき、1994年のフリーメディア事業開始以降、全国のご家庭に地域の生活情報が満載の安心安全なフリーメディアをお届けすることを経営目標としています。フリーメディア事業における主力商品の『地域みっちゃく生活情報誌』は、2012年に開始したVC事業によるVC加盟社発行も含め、34都道府県／180誌／月間発行部数1,345万部以上を誇る、国内では比類のないポスティング型フリーマガジンとなっており、今後とも、直営およびVC加盟社における発行エリアの全国展開をすすめてまいります。

当社グループは、次期（第48期）のスローガンを「Data Driven Innovation（データドリブンイノベーション）」とし、実践データとAIで反響のでる広告を作る集団を目指します。また、経営テーマを「生産性向上」とすることで従業員一人ひとりが経営者の感覚を持ち、「Data Driven Innovation」と、さらなる「実践知」の集積と機動により世の中にイノベーションを起こすことで付加価値を高め、地域経済の活性化や地域課題の解決を継続して推進します。

当社は、2025年3月31日付「子会社の異動を伴う株式取得（子会社化）に関する株式譲渡契約締結のお知らせ」で開示いたしましたとおり、株式会社広済堂ホールディングス（証券コード：7868）における求人媒体事業のスパインアウトにより、同社連結子会社である株式会社広済堂ビジネスサポートを分割会社として吸収分割の方法により設立する、株式会社中広ワークインの株式取得にかかる譲渡契約を両社と締結し、株式会社中広ワークインは、2025年7月1日より、当社の連結子会社となる予定です。

なお、当社グループは、通期業績数値を予想する情報として上半期業績予想の有用性が乏しいとの判断から、通期の連結及び個別業績予想のみの公表としております。

(次期の見通し)

2026年3月期の連結業績予想は以下の通りです。

	通期	
	金額(百万円)	増減比(%)
売上高	13,200	+16.5
営業利益	400	+29.1
経常利益	410	+27.1
親会社株主に帰属する当期純利益	240	+46.6

2026年3月期の個別業績予想は以下の通りです。

	通期	
	金額(百万円)	増減比(%)
売上高	8,300	+9.4
経常利益	310	+28.4
当期純利益	200	+193.2

文中における将来に関する記述は、本資料の発表日時点において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準を適用することとしております。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、検討を進めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,055,202	1,904,103
受取手形及び売掛金	1,497,445	1,515,356
棚卸資産	28,457	26,707
その他	190,615	179,188
貸倒引当金	△11,879	△11,615
流動資産合計	3,759,842	3,613,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	275,076	276,929
土地	428,193	428,193
リース資産（純額）	9,312	12,440
その他（純額）	22,491	36,810
有形固定資産合計	735,075	754,374
無形固定資産		
のれん	93,846	46,129
その他	97,182	75,798
無形固定資産合計	191,029	121,927
投資その他の資産		
投資有価証券	138,886	171,201
関係会社株式	28,986	15,496
差入保証金	183,790	222,941
繰延税金資産	51,816	65,000
その他	158,941	169,170
貸倒引当金	△62,575	△64,858
投資その他の資産合計	499,845	578,951
固定資産合計	1,425,950	1,455,253
資産合計	5,185,792	5,068,995

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,166,916	960,182
短期借入金	460,000	620,000
1年内返済予定の長期借入金	169,226	157,926
リース債務	4,604	3,597
未払法人税等	76,277	85,279
未払消費税等	111,874	85,419
賞与引当金	96,740	111,700
その他	414,857	327,481
流動負債合計	2,500,496	2,351,587
固定負債		
長期借入金	519,613	437,716
リース債務	5,741	10,086
退職給付に係る負債	68,931	74,440
資産除去債務	26,565	28,935
役員退職慰労引当金	22,821	25,071
その他	30,621	27,307
固定負債合計	674,296	603,559
負債合計	3,174,793	2,955,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	404,300	404,300
資本剰余金	63,399	63,399
利益剰余金	1,470,990	1,553,126
自己株式	△15,824	△15,824
株主資本合計	1,922,864	2,005,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,478	18,077
その他の包括利益累計額合計	18,478	18,077
非支配株主持分	69,655	90,769
純資産合計	2,010,998	2,113,848
負債純資産合計	5,185,792	5,068,995

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	10,237,525	11,332,980
売上原価	5,698,407	6,297,454
売上総利益	4,539,117	5,035,525
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,482,524	2,739,142
賞与引当金繰入額	96,740	111,700
役員退職慰労引当金繰入額	2,137	2,250
貸倒引当金繰入額	17,397	6,895
退職給付費用	32,022	38,337
その他	1,604,211	1,827,407
販売費及び一般管理費合計	4,235,033	4,725,732
営業利益	304,083	309,792
営業外収益		
受取利息	589	2,404
受取配当金	1,334	1,645
受取事務手数料	3,021	2,341
受取賃貸料	13,562	14,374
保険解約返戻金	15,601	—
その他	11,164	12,104
営業外収益合計	45,274	32,870
営業外費用		
支払利息	4,860	7,154
持分法による投資損失	27,765	4,839
支払手数料	870	1,340
車両事故損失	2,254	2,843
リース解約損	1,404	2,047
その他	4,318	1,842
営業外費用合計	41,473	20,068
経常利益	307,885	322,594
特別利益		
投資有価証券売却益	8,105	—
段階取得に係る差益	15,704	—
特別利益合計	23,810	—
特別損失		
固定資産除却損	3,418	148
減損損失	—	14,775
リース解約損	8,496	—
抱合せ株式消滅差損	—	9,898
特別損失合計	11,914	24,822
税金等調整前当期純利益	319,781	297,771
法人税、住民税及び事業税	98,313	126,841
法人税等調整額	21,296	△13,920
法人税等合計	119,610	112,921
当期純利益	200,171	184,850
非支配株主に帰属する当期純利益	7,421	21,114
親会社株主に帰属する当期純利益	192,749	163,736

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	200,171	184,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,076	△400
その他の包括利益合計	23,076	△400
包括利益	223,247	184,449
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	215,826	163,335
非支配株主に係る包括利益	7,421	21,114

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	404,300	94,800	1,346,240	△15,824	1,829,516	△4,598	△4,598	55,284	1,880,202
当期変動額									
剰余金の配当			△68,000		△68,000				△68,000
親会社株主に帰属する 当期純利益			192,749		192,749				192,749
自己株式の取得				△0	△0				△0
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動		△31,400			△31,400				△31,400
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						23,076	23,076	14,371	37,447
当期変動額合計		△31,400	124,749	△0	93,348	23,076	23,076	14,371	130,796
当期末残高	404,300	63,399	1,470,990	△15,824	1,922,864	18,478	18,478	69,655	2,010,998

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	404,300	63,399	1,470,990	△15,824	1,922,864	18,478	18,478	69,655	2,010,998
当期変動額									
剰余金の配当			△81,600		△81,600				△81,600
親会社株主に帰属する 当期純利益			163,736		163,736				163,736
自己株式の取得									
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動									
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△400	△400	21,114	20,713
当期変動額合計			82,136		82,136	△400	△400	21,114	102,849
当期末残高	404,300	63,399	1,553,126	△15,824	2,005,000	18,077	18,077	90,769	2,113,848

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	319,781	297,771
減価償却費	60,825	69,921
のれん償却額	34,668	32,940
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,278	2,019
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,344	14,657
受取利息及び受取配当金	△1,924	△4,049
支払利息	4,860	7,154
持分法による投資損益(△は益)	27,765	4,839
固定資産除却損	3,418	148
減損損失	—	14,775
売上債権の増減額(△は増加)	△167,122	△15,479
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,470	1,749
仕入債務の増減額(△は減少)	209,933	△211,514
差入保証金の増減額(△は増加)	44,899	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,126	△25,990
その他	42,485	△47,110
小計	596,869	141,835
利息及び配当金の受取額	1,927	3,388
利息の支払額	△4,774	△7,153
法人税等の支払額	△88,400	△130,792
営業活動によるキャッシュ・フロー	505,621	7,278
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△912,286	△1,960,468
定期預金の払戻による収入	923,725	1,851,758
有形固定資産の取得による支出	△11,202	△44,320
無形固定資産の取得による支出	△29,347	△11,470
投資有価証券の取得による支出	△8,000	△31,979
投資有価証券の売却による収入	8,105	—
貸付けによる支出	—	△15,000
貸付金の回収による収入	50,240	6,326
差入保証金の差入による支出	△4,426	△38,839
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	37,803	—
その他	△1,400	△2,026
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,211	△246,019
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△95,000	160,000
長期借入れによる収入	—	106,000
長期借入金の返済による支出	△179,715	△201,856
リース債務の返済による支出	△3,553	△5,769
配当金の支払額	△67,823	△81,006
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△62,250	—
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△408,342	△22,632
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	150,490	△261,373
現金及び現金同等物の期首残高	649,689	800,179
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	1,564
現金及び現金同等物の期末残高	800,179	540,370

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
自社メディア広告	6,082,937千円	6,553,546千円
セールスプロモーション等	3,790,571千円	4,479,236千円
その他	364,015千円	300,197千円
顧客との契約から生じる収益	10,237,525千円	11,332,980千円
外部顧客への売上高	10,237,525千円	11,332,980千円

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは「メディア広告事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは「メディア広告事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは「メディア広告事業」の単一セグメントであり、当該事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは「メディア広告事業」の単一セグメントであり、当該事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは「メディア広告事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは「メディア広告事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

当社グループは「メディア広告事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	285.49円	297.51円
1株当たり当期純利益	28.35円	24.08円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	192,749	163,736
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	192,749	163,736
普通株式の期中平均株式数(株)	6,800,025	6,800,024

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,010,998	2,113,848
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	69,655	90,769
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,941,343	2,023,078
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	6,800,024	6,800,024

(重要な後発事象)

該当事項はありません。